

基本情報

名前

遠藤美貴（えんどう みき）

所属

幼児教育科

職名

専任講師

出身大学

1992年3月 四国学院大学文学部社会福祉学科卒業

出身大学院（最終学歴）

2011年4月 立教大学大学院コミュニティ福祉研究科博士後期課程在籍中

取得学位及び学位授与大学、授与年：修士（社会福祉学）（四国学院大学、2000年3月）

専門分野

社会福祉学

担当科目（2011年度）

社会福祉、社会福祉援助技術、地域福祉、保育実習、社会福祉セミナー、幼教セミナー

セミナーテーマ

共生社会の創造、当事者活動

所属学会

日本福祉文化学会、日本ソーシャルワーク学会（旧：社会福祉実践理論学会）

日本社会福祉学会、障害学会

研究情報

研究課題：知的障害当事者の政策立案への参加・参画

研究業績：

[著書]

- ・「日本における入所施設から地域の住まいへの移行の実態と課題 大阪府立金剛コロニーにおける実態調査を拠り所に」（分担執筆）、河東田博、杉田穂子、孫良、芥川正武、『ヨーロッパにおける施設解体』、pp.159-172、現代書館、2001.11
- ・「知的障害当事者の参加・参画の取り組みを通して」（分担執筆）、河東田博編集代表、『新・福祉文化シリーズ1 福祉文化とは何か』、pp.171-180、明石書店、2010.3
- ・「知的障害当事者による組織運営 - 当事者中心の組織づくりをめざして - 」、磯部幸子編集代表、『新・福祉文化シリーズ3 新しい地域づくりと福祉文化』（分担執筆）、pp.284-292、明石書店、2010.11

[論文]

- ・「知的障害をもつ人の「自己決定度」を高める支援のあり方に関する一考察」『四国学院大学創立 50 周年記念論文集』、pp97-112、2000.3
- ・「知的障害をもつ人の自己決定を促す支援についての研究 1 つの本人活動を通して」修士論文（四国学院大学大学院）2001.3
- ・「知的障害をもつ人の自己決定力を高めるための支援のあり方に関する一考察」『香川県明善短期大学研究紀要』第 33 号、pp31-40、2002.10
- ・「知的障害をもつ人の自己決定支援に関する一考察」（共著：遠藤美貴・鈴木良）『香川県明善短期大学研究紀要』第 34 号、pp31-40、2003.12
- ・「知的障害をもつ人の政策立案への参加・参画を可能にする支援のあり方に関する一考察 - 国立市第三次地域保健福祉計画策定過程の実態から - 」（『日本福祉文化学会福祉文化研究』Vol .16、pp105-117、（査読あり）2007.3
- ・「政策立案への知的障害当事者参加・参画に関する研究 - 障害者計画 / 障害福祉計画に関する全国調査に基づいて - 」（『立教女学院短期大学紀要』第 42 号、pp.73-81、2011.2

[学会発表]

- ・「知的障害をもつ人の自己決定を促す支援についての研究 1 つの本人活動を通して」、日本社会福祉士会社会福祉学会、2001.6
- ・「日本における知的障害者の入所施設から地域の住まいへの移行に関する実態と課題 元施設入所者からのインタビュー調査をもとに」、日本社会福祉学会、2002.10
- ・「知的障害をもつ本人同士のエンパワメントの試み 本人活動グループ間の交流を通じて」、日本社会福祉士会社会福祉学会、2003.6
- ・「入所施設の地域移行と福祉文化を考える - 日本の大規模入所施設 K における地域移行に関する実態調査を拠り所に - 」、日本社会福祉学会、2003.11
- ・「本人活動における自己決定支援のあり方について ~ ある本人活動グループの参与観察と支援者へのインタビューから ~ 」、日本福祉文化学会、2005.11
- ・「知的障害当事者の政策立案への参加・参画の実態と課題 - 障害者計画策定における、当事者委員の参画状況等についての調査及び東京都国立市第 3 次地域保健福祉計画策定委員会への参与観察を通して - 」、日本社会福祉学学会、2006.10
- ・「知的しょうがいをもつ人の政策立案への参加・参画を可能にする支援にあり方に関する一考察 ~ 国立市第三次地域保健福祉計画策定過程の実態から ~ 」、日本福祉文化学会、2006.11
- ・「知的障害当事者の参加・参画を可能にする支援のあり方に関する一考察 - 東京都国立市第三次地域保健福祉計画『わかりやすい版』作成過程を通して - 」、日本社会福祉学会、2007.9
- ・「知的障害をもつ人のわかりやすい計画づくりへの参画・支援のあり方と福祉文化の創造」、日本福祉文化学会、2007.11
- ・「知的障害当事者の参加・参画の可能性に関する一考察 - 組織運営への参加・参画の実践を通して - 」、日本社会福祉学会関東部会、2007.12
- ・「知的障害当事者の参加・参画を可能にする条件に関する一考察 ~ 知的障害当事者の組織運営への参加・参画の実態から ~ 」、日本社会福祉学会、2008.10
- ・「当事者参加・参画と福祉文化」日本福祉文化学会、2008.10

- ・「当事者主体の組織改変を目指す取り組みに関する研究 - 「組織のボスになる」から「自分のボスになる」へ」、日本社会福祉学会、2009.10
- ・「障害者計画策定過程への当事者参加・参画の意義と課題について～障害当事者参加・参画状況等についての全国調査から～」、日本福祉文化学会、2010.2
- ・「政策立案への知的障害者当事者参加・参画 - 障害者計画 / 障害福祉計画への参加・参画状況全国調査から」、日本社会福祉学会、2010年10月9・10日

[社会活動]

- ・日本社会福祉士会香川県支部理事（1996～2004）
- ・香川県ソーシャルワーカー協会理事（1999～2004）
- ・日本社会福祉士会生涯研修センター運営委員（2003～2004）
- ・新座市地域福祉計画及び新座市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員（2005～2007）
- ・日本福祉文化学会理事（2008～）

共同研究

厚生労働省科学研究費補助金障害保健福祉総合研究事業（研究代表者：河東田博）「障害者本人支援の在り方と地域生活支援システムに関する研究」分担研究者（2003年4月～2006年3月）